

2026年6月18日

各位

北越コーポレーション株式会社

JAXA 宇宙探査イノベーションハブとの共同研究に採択

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）[宇宙探査イノベーションハブ](#)の第13回研究提案募集において、当社を含むグループの提案が採択されました。

本研究では、AI（人工知能）を活用し、従来よりも短時間で高性能な電波吸収体の開発を目指します。

5G通信や宇宙探査の進展に伴い、電波同士の干渉を防ぐ技術の重要性が高まっています。しかし、従来の材料開発では、試作と評価を繰り返す必要があり、開発に時間とコストがかかることが課題でした。

本研究では、東北大学、タツタ電線株式会社、JAXAと連携し、AIとデータ解析を活用した新しい材料開発手法を確立します。これにより、軽量・薄型で高性能な電波吸収体の実現を目指します。

本電波吸収体は、5G通信、ワイヤレス給電、衛星通信や宇宙機器など幅広い分野での活用が期待されており、通信や送電の安定化や信頼性向上に貢献します。

当社は、従来からある抄紙技術を生かした電波吸収体を開発しており、その技術を応用して試作から製造プロセスの確立までを担い、研究成果の実用化を推進していきます。

関連リンク

[技術・研究開発 | 北越コーポレーション](#)